

一般社団法人 岐阜県臨床検査技師会

令和元年度 第3回常務理事会 議事録

開催日時：令和元年9月13日（金）午後6：30から

開催場所：技師会事務所

出席者：浅野、森（さ）、長谷部、川合、渡邊、佐藤、澤野、高崎、後藤

欠席者：柴

議長：浅野敦会長

議事録：後藤庶務部長

【各種連絡事項】

議長：浅野敦会長により進行された。

【庶務部より】

1. 日本臨床衛生検査技師会より連絡

(1) 会費の送金について

- ・令和元年7月締め分、会費集金処理ができ8月30日付で銀行口座に振り込まれた。

送金内訳

令和元年度会費 10,000円×1名=10,000円

送金合計額 10,000円 の会費送金があった。

入金者リストは、都道府県技師会専用会費管理システムで確認できる。また口座振替後、退会の届出があった方については各都道府県で返金処理を行う。（後藤庶務部長）

- ・1人退会の届出があったが処理が遅れた。現在は退会処理がされているので、¥10,000円の返金となる。（浅野会長）

(2) 令和元年度「生涯教育推進研修会助成金」の送金について

- ・8月30日付で銀行口座に振込送金された。送金額は¥109,500円。

助成金内訳

2019/7/13 第4回中部圏認定病理検査技師企画・病理技術研修会 ¥50,000円

2019/7/20 令和元年度 第2回 臨床微生物部門研修会 ¥30,000円

2019/7/21 岐阜県 第2回 血液部門研修会 ¥29,500円 （後藤庶務部長）

(3) 結核研究奨励賞候補の推薦について

- ・公益財団法人結核予防会より、結核研究奨励賞候補者推薦依頼が届いた。（後藤庶務部長）
- ・毎年依頼がある。結核研究に関しては、岐阜県では目立った人は見当たらない。該当者に心当たりがあれば一報をお願いします。締切りは12月13日（金）まで。（浅野会長）

(4) 検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の受講促進のお願いについて

- ・岐阜県の検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の現状（令和元年8月28日時点）として、令和元年修了者8月0人。令和元年度の修了者38人。平成30年までの修了者688人。修了者合計726人。会員数884人。修了率82.1%。未修了者158人であった。（後藤庶務部長）
- ・愛知県の開催が11/30～12/1が最終となる。今月の定期便にも案内を記載した。未受講者があれば案内をお願いします。（浅野会長）

(5) 都道府県技師会の加入条件に係る調査について

- ・先日の日臨技の総会にて、「日臨技の加入条件として、都道府県技師会も加入する事」と承認された。都道府県技師会の入会条件に合わない場合は、（ホームページ）システム上入会できないように今後図りたいため、都道府県技師会入会条件調査の依頼がきた。返答としては、1. 正会員の住所等の条件は①入会者の住所又は勤務地の所在地の制限はしていない。2. 正会員に日臨技会員で有るか、ないかの条件は、当会としては、規定は無いが日臨技の意向に沿って、①日臨技会員であることと返答をした。2の回答に関して、当会の定款には、現在「日臨技会員であること」が入会の条件と盛り込まれていないため、今後盛り込んでいきたい。ただし、名誉会員に関しては、退職し日臨技は退会している方もみえるかもしれないので、岐臨技が名誉会員と認めている方に関しては「日臨技会員であること」という制限は外しても良いと思っている。（名誉会員からは会費を徴収していない）以上の事を次回の定時総会（来年度6月）で議案として提出し承認を得たいと思っている。（浅野会長）

(6) 「災害対応能力向上研修会」の受付期間延長について

- ・集まりが少なかったため延期された。案内に関しては、一斉メール配信をした。来年も開催されるため参加されると良いと思う。（浅野会長）

2. 日本臨床検査技師連盟より

(1) 第25回参議院議員通常選挙、日技連入会促進等総括について

- ・岐阜県の選挙総括の調査依頼がきた。依頼内容は、小川しんじ氏、田中まさし氏の市区町村別獲得投票数を作成し、小川しんじ候補の得票数分析や宮島議員の獲得投票数との比較など。また、投票前の依頼実績に関しては、具体的な取組内容（各施設への電話での呼びかけや岐阜県開催の決起集会、岐阜県施設廻りなど）を記載した。総括は返答済。小川氏の選挙結果は残念な結果であった。（浅野会長）

(2) 財務大臣政務官 参議院議員 宮島よしふみ国政報告会の開催について

- ・中部圏学会の最終日13日（日）に国政報告会を行う。会場は120名収容可能。中部圏の各

県（5県）には10名の動員をお願いした。残りの70名（席）は岐阜県で賄う。方法としては、実行委員の施設で当日実務委員に当たっていない人1名動員、実務委員から一定人数出席を依頼、賛助会員にも依頼し約70名を確保できるようにと目論んでいる。実行委員、実務委員の割当てとしては、実行委員に関しては原則動員（大学の3名以外）13名、また13名の施設から実務委員以外で1名動員（該当者がいない場合は浅野会長が人数確保する）、会場担当の実務委員は、1～6会場で（少なくとも）受付2人は動員で12名、総合受付担当は10名配置しているため8名は最初から動員、クローク担当は混雑するかもしれないが4名動員、学術部は部門員1名動員、他は理事・賛助会員で10名動員を目論んでいる。（浅野会長）

(3) 「自由民主党党员入会」について

- ・国会議員1人当たり1000人を確保しないといけない。現状は600人ほど、残りの人数を各都道府県で割り当て1県10名の割り当てとなった。そのため理事等をお願いし17名の入党の確保ができた。協力ありがとうございました。平成30年党员7名、今年度新規党员が1名。平成30年度党员が現在も継続しているとは限らないが、少なくとも20名は超えていると思われるので、目標数はクリアしたと思われる。（浅野会長）

3. 自民党より

(1) 令和2年度県当初予算に対する要望について

- ・なかなか回答が難しい。思い当たる要望があれば連絡をお願いします。締切りは9月26日（木）まで（浅野会長）

4. 日本人間ドック学会より

(1) 特定健診・特定保健指導 情報提供パンフレット価格改定のお知らせについて

- ・前回の大垣市の健康まつりで購入した実績があるため案内が届いた。今回は利用しないかもしれないが、このようなパンフレットがあることは知っておいて、何かの時（配布用）に利用してください。予算の関係もあるが、100枚～900枚で1枚当たり20円と妥当な価格。利用する機会があれば検討をお願いします。（浅野会長）

5. 穴吹コミュニティより

(1) 担当者変更について

- ・コスト県庁前管理組合の管理会社の担当者が富永京介さんから小川健二さんに変更となった。（後藤庶務部長）
- ・担当者が変更になった事を認識しておいてください。（浅野会長）

【岐阜地区より】

1. 11/4（月祝）のぎふ健康まつりの募集を行っている。（森副会長）

【西濃地区より】。

1. 10/20（日）に市民の健康広場を予定しているが、10/1に打ち合わせの会議を行うため申請を出している。詳細は次回の理事会で報告する。（浅野会長）

【飛騨地区より】

1. 10/6（日）に高山市健康まつりを予定しているため準備をしている。事務所からのぼり2本、ティッシュ1箱（配布用）を使用する。のぼりは、次回の理事会で西濃地区の担当者に渡す。（長谷部副会長）

【中濃地区より】

1. 特になし。（川合会計部長）

【東濃地区より】

1. 秋季拡大研修会について
 - ・資料で案内はきていたが承認は理事会で行う。この場では、現状の資料でこのまま進めて良いか検討をする。

【日 時】 令和元年 11 月 23 日（土）

午前 9 時 40 分受付開始 午前 10 時 10 分より開催

【会 場】 土岐市産業文化振興センター

セラトピア土岐（大会議室）

〒509-51 土岐市土岐津町高山 4 番地 TEL 0572-54-2120（代）

- ・今回は生理部門と輸血部門が担当。

<生理検査部門 研修会 >

『救急医療における大血管疾患』

大垣市民病院 救命救急センター医長 坪井 重樹 先生

<輸血検査部門 研修会 >

『救急医療と緊急検査』

社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院

救急科部長 救急医療センター センター長

集中治療センター センター長 八十川 雄凶 先生

<ランチョンセミナー >

- ① アボットジャパン株式会社 中日本営業部 TSP 櫻井 崇 先生

『救急医療におけるバイオマーカーへの期待』

～急性腎障害(AKI)マーカーNGAL、

敗血症鑑別診断(重症度判定)補助マーカーPCTを中心に～

②キヤノンメディカルシステムズ株式会社 中部支社 超音波アプリケーション担当

竹中 顕一郎 先生

『救急医療における CANON 超音波診断装置の有用性』

特別講演・市民公開講座 『最近の乳腺診療』

岐阜県総合医療センター 乳腺外科医長 長尾 育子 先生

・講師料として、大垣市民病院 坪井先生 講師料：30,000円 +交通費

松波総合病院 八十川先生 講師料：30,000円 +交通費

岐阜県総合医療センター 長尾先生 講師料：30,000円 +交通費

※岐臨技の規定に合わせたら3名の先生は30,000円となった。また、講師の先生方に講師料の打診を行ってもらい了承を得ている。(川合会計部長)

・協賛はランチョンセミナー含め10社

・プログラムには記載されていないが、研修会終了後に技師長連絡協議会を予定している。技師長連絡協議会の案内は10月の定期便で技師長宛に個別に送る予定。

以上 浅野会長

【学術部より】

1. 特になし

【精度管理事業部より】

1. 精度管理事業部報告(8月分)

・岐阜県のサーベイを実施していて、9/11に回答締切りであった。

■ 岐臨技精度管理調査

・参加施設数： 75施設 (医療施設57 メーカー18) ⇒ 前年比-5施設

■ 第1回 精度管理事業部 会議

・ 8月16日(金曜日) 18:30～20:00

・ 会場 岐臨技事務所

・ 出席者 19名予定

・ 議事録 別紙

・ 変更点 ⇒ 是正報告書はコピーを郵送、またはFAXで各担当者宛に提出する。

原本は各施設で保管する。(立ち入り検査等で使用)

■ 試料発送作業

・ 8月25日(日曜日) 8:30～11:30

・ 会場 岐阜市民病院 中央検査室及び看護学校講堂

・ 出席者 18名

・ 発送記録 別紙

・ 変更点 ⇒ 昨年までは午後発送であったが、今年度は開始時刻を30分早め

て、梱包作業を 11 時 30 分に終了、郵便局に引き渡した。 昼食代が無料となり、午前中で帰宅できた。

■ 今後の予定

- ① 9月 11日(水曜日) 回答締切り ⇒ 9/7の予定であったが、9/11で案内されたので、延長した。
- ② 9月 23日(月曜日) 一次評価終了
- ③ 9月 30日(金曜日) 一次報告書発送(C、D評価施設のみ)
- ④ 10月 3日(木曜日)～7日(月曜日) 二次サーベイ受けるか確認
- ⑤ 10月 9日(水曜日) 二次サーベイ試料発送
- ⑥ 10月 11日(金曜日)～15日(火曜日) 二次サーベイ入力期間
- ⑦ 10月 25日(金曜日) 第2回会議、最終評価決定

以上 佐藤精度管理部長

2. 令和元年度精度保証施設認定証申請について

- ・毎年ある案内。今年は医療法の一部改正があったため、厳しくなっている(検体検査の品質・精度管理基準の規定が医療法に設けられた)ため、是非申請を行ってほしい。施設認証申請書類は日臨技精度管理調査システム(JAMTQC)よりダウンロード可能となっている。過去2年間、日臨技の精度管理を受診していれば申請可能。申請金額は5万円で期限は2年間。(佐藤精度管理部長)
- ・5万円/認証期間が2年と短いと思うので、期間や価格に関しての根拠を、一度日臨技に問い合わせてみたいと思う。精度管理に関連の中部圏支部企画も開催されるため、その場でも質問をしてみてください。施設認証リスト(岐阜県)の申請区分をみると、更新は1施設、その他の施設は新規であった。(浅野会長)

【組織調査部】

1. 全国「検査と健康展」について

- ・「検査と健康展」は12月1日(日)わかくさ・プラザで行われる。
- ①全国「検査と健康展」におけるポスター等作成にあたる留意点について
 - ・ポスター等(広告等の媒体)には共催団体および後援団体名を明記するとの事と連絡がきた。
- ②令和元年度 全国「検査と健康展」配布物の送付について
 - ・検査内容紹介リーフレット、臨床検査技師のお仕事(職業紹介冊子)、クリアファイル、ピペット、除菌ウェットペーパー、認知症予防啓発ポスター、認知症予防啓発パンフレット、漫画冊子などが事務所に送られてくる。
- ③その他
 - ・各部門にお願いしている企画内容ですが、一部提出されていない部門もある。次回理事会までには予算等をあげるようにしたいと思う。

2. 令和元年度無料 HIV 検査会への協力について

- ・検査前研修会があり参加する。

日時：令和元年 10 月 18 日（金）

場所：岐阜県健康科学センター

- ・無料 HIV 検査会：岐阜地区のスタッフを中心に実施していきたいと思う。

日時：令和元年 11 月 17 日（日）

場所：ハートフルスクエア G

以上澤野組織調査部長

- ・「検査と健康展」と無料 HIV 検査会については、よろしくお願ひします。大垣の無料 HIV 検査会についてはどのように進んでいますか？（浅野会長）
- ・電話のみでの連絡があった。11 月 16 日（土）に岐阜協立大学で行われる予定。（澤野組織調査部長）
- ・西濃地区が主体で行う予定ですので案内をお願いします。（浅野会長）

【人材育成部会】

- ・都道府県技師会リーダー育成研修会の企画を進めている。会期は、令和 2 年 2 月 9 日（日）を予定。募集対象は岐臨技会員で女性を対象主体とするが男性でも可。講師は一部未定もある。午後の部は森副会長、柴渉外部長が中心となり行われる。今までは、企業などの講師をお願いしていたが、今回は岐臨技スタッフで行う試みをした。

- ・予算書

収入の部 合計 ¥95,000

研修会等参加費（30名分） ¥60,000

日臨技助成金 ¥35,000

支出の部 合計 ¥127,000

印刷製本費 ¥0（岐臨技事務所にてカラー印刷）

支払い負担金 会場費岐阜清流病院 会議室¥0

食卓費 ¥42,000（1,000円×42個：お茶付）

諸謝金 講師等謝礼（概算） 外部講師2名 ¥30,000

横地副会長（0円日臨技負担） 社労士（3万円）

講師等旅費交通費（概算） 外部講師2名※5 ¥10,000

横地副会長（0円日臨技負担） 講演2講師（1万円）

会議費、運営費など

収支は¥-32,000

以上浅野会長

- ・労働基準監督署と確認した結果、日曜日の講師は難しいという事だった。そのため資料だけを取り寄せて、森副会長他で講師を行う事も検討している。（森副会長）

- ・承認は理事会で諮る。(浅野会長)

【広報宣伝部】

1. 9月2日号を予定していたが、10月20日に延期になった。中部圏学会の特集とする。またイベントもたくさん行われるので、そのイベントの特集も掲載する。(高崎広報宣伝部)

【渉外部】

1. 特になし(浅野会長)

【会計部より】

1. 川合会計部長より4・5月の予算と差額の開示があった。

- ・7月までの会計確認を終えた。会計上の問題はなかった。

- ・月別決算表の7月集計

経常収益計 1,379,315 円 : 6月までと比べるとかなり収入がある。理由は、『検査と健康展』の50万円が日臨技から振り込まれた事と、各部門の研修会の補助金がまとめて振り込まれた事。

経常費用計 928,066 円 : 6月までと比べるとかなり支出が抑えられている。理由は、会場費が今月はかからなかった事と思われる。

当期経常増減額 451,249 円と黒字となった。

7月までの経常収益計は 11,696,931 円、昨年度経常収益計は 11,656,845 円のためほぼ変化なし。7月までの経常費用計は 5,524,165 円、昨年度経常費用計は 4,611,668 円となっている。今年度は中部圏学会の支払い補助金で 100 万円の補填があったが、それを加えれば 10 万円ほどの差額で問題ないと思われる。(川合会計部長)

- ・収入は例年通り、支出に関しても問題ないと思われます。昨年も同じような調子で 10~20 万円ほどの黒字決算となった。今回の精度管理のように作業を昼までで終了し、弁当代を節約したりしている。節約できる部分は節約し、必要な部分は予算をかけるようにしていきたい。今後、事業を行うにあたり協賛も取りづらくなっている状況で、打開策として、印刷をネット印刷にすると経費が安くなることがわかった。今後は、ネット印刷も活用して対応していきたいと思う。協力をお願いします。(浅野会長)

【その他】

1. 岐阜県病院協会医学会の後援について

- ・10/27(日)に岐阜県病院協会医学会が開催される。当会も毎年、後援をしていて、今回も後援依頼があった。後援に関しての問題はあるか?(浅野会長)

異議なし。全員一致で承認された。

- ・後援承諾の返答をする。(浅野会長)

2. 第17回スキルアップ研修会について

・中部圏学会時に血液部門が中部圏支部の部門長会議を行うこととなった。行う事には問題はないが、その交通費が当会に申請された。中部圏支部の会議なため、一つの県が負担することに疑問を感じた。中部圏に関する申請場所ははっきりしないが、血液部門の研修会で交通費等を工面するなどの配慮をしてほしかった。しかし、個人の意見なため常務理事会の意見も聞きたい。いかがですか？（浅野会長）

・今までは開催地（の都道府県技師会）での負担が慣例だったのか？（佐藤精度管理部長）

・ないと思う。自分の知る限りでは、今までは学会が開催されるので、そのついでに会議をするという感覚だった。そのため、交通費等は出張のついでのため請求はしないと認識していた。他の部門も含めて……。むしろ、血液部門は今回のような慣例だったのかと思った。（浅野会長）

・血液部門ではそういった慣例はない。（中部圏支部）研修会などで座長の依頼があると、担当都道府県の研修会費用から交通費や出張費が捻出される。この件と勘違いされていると思う。一度確認する。（渡邊学術部長）

・会議は金曜日（スキルアップセミナー後）におこなわれる？岐阜県のメンバーのみでの会議？（川合会計部長）

・金曜日におこなわれる。岐阜県のメンバーの会議とは別の会議。（渡邊学術部長）

・岐阜県のメンバーの会議であれば、申請の問題はない。（浅野会長）

・各県の学術部門に出張（交通費）申請するのはどうか？（森副会長）

・申請するならば圏支部の学術部門と思うが、枠がなく申請は承諾されないと思う。支部の学術の枠は、支部研修会（開催の10万円）のみしかないため。（浅野会長）

話し合いの結果結論としては、当技師会では今回の申請は関与（承諾）できないという結論となった。

4. 中部圏学会について

(1) 2019年 第58回中部圏医学検査学会 第10回 実行委員会

日時 : 令和元年8月29日(木) 18時30分～

場所 : 岐阜医療科学大学 大会議室 で行われた。

・第58回中部圏支部医学検査学会準備について

①プログラム集、今後の日程

・8/末 校正完了 ⇒ 9/10 各県に発送 ⇒ 9/20 各県から施設に発送

岐阜県事務所から施設に発送(9/20): 会員(200数部)、メーカー、座長、一般演題の演者

	施設数	ポスター(部数)	冊子(部数)	プログラム集
岐阜	97	200	200	600
愛知	300	310	310	310
三重	89	100	200	200

静岡	185	250	550	550
富山	70	70	70	70
石川	110	170	170	270
大学				50
	合計	1100	1500	2050

・ポスターも完成した（市民公開講演、特別講演など3種）：500部。柴田さんの確認済。
プログラム集と一緒に郵送する。

②Web抄録について

・web抄録は日臨技が間に合わない（web抄録は日臨技が作成するのではなく、日臨技が外注していた。外注が遅れたため）ためコームラ（PDFを見る方法）で対応した。

③ 企画について

特別講演

- ①福田先生（司会：森）
- ②清島先生（司会：浅野）

市民公開講演

柴田先生（司会：浅野）

※抄録集まったところでポスターに。500枚（A4）21,600円

50枚（A2）27,000円 + デザイン43,200円

→プログラム集と一緒に200枚、

残り300枚を各地区で分配（公共の場にも設置依頼検討）

A2の50枚は官公庁に。

学生フォーラム「臨床検査技師の未来」(90min)（司会：高崎）

※5つのサブタイトルにあわせた5演題（5校に依頼）10分の発表。

アンケートを養成校に配布。⇒7/30まで。藤田、静岡2、名大、岐阜医療OK
20分のディスカッション、10分日臨技、総括⇒企画書を6/30までにOK（高崎）

進路支援事業（両日）

※高崎と東海学院教員とで打ち合わせ。企画書を5/31に提出。

会場は2Fロビーホール（丸善の横）

・健康イベントのような形式で行う。検体採取のモデル（岐阜医療）や超音波（レンタル）を使用予定。

記念式典について（30min）

※進行について（必須事項は？）

17:30 開会のことば

学会長挨拶、支部長挨拶、主催者挨拶（梶山副会長）、来賓挨拶（横山様）

17:45 列席者紹介

17:50 表彰式

18:00 閉会のことば

その他、来賓は医師会（会長が欠席の場合は代理）、放射線技師会、リハビリ

・横山様の肩書は日本衛生検査所協会常務理事でよいか確認を！

表記に関しては、例えば日臨技代表理事副会長とする。各都道府県の会長は技師
会名でよい。（浅野会長）

懇親会について（120min）

※進行について（辻）（大橋先生（大垣））

プログラム： 18:00～ 入場 県芸大生演奏
18:15 開会のあいさつ
18:20 大会長挨拶、宮島会長挨拶、山本会長挨拶
18:30 乾杯
18:45 鏡割り
19:00 ダンス部（～19:15）
19:30 バンド（～19:45）
19:45 余興（～20:00）
20:00 富山県技師会紹介
20:15 閉会のあいさつ、連絡事項
退場 県芸大生演奏（～20:30）

※景品依頼、ジャンケン大会・・・会長

※鏡割り・地酒3種など・・・都Hと相談 8/20

- ④ 実務委員について
- ⑤ 実務委員名簿、マニュアルについて
- ⑥ 予算、各費用請求について（田下）
- ⑦ その他

ランチョン・スイーツ（田下）

記念品

・人数確認、発注 →（会長）115個

見積もり、請求書を田下さんへ

機器展示

コングレバック

観光コンベンション

・申請書類確認（10万→14万） →（高崎）

会場打ち合わせ（高崎）

190821 国際会議場打ち合わせ 担当：西澤さん

190822 都ホテル会場打ち合わせ 担当：幅さん

・懇親会の見積もり（200名）

その他

・次回実行委員会開催日程について


9月30日予定：マニュアルを完成させる。

各会場の責任者、副責任者にも参加依頼

(2) マニュアルの説明・検討が行われた。

以上高崎広報宣伝部長

議長 浅野 敦 

議事録署名人 森 夕川 

議事録署名人 長谷部 正仁 